

島根県技術士会会員各位

防災部会 畑 和宏

広島土砂災害の教訓に学ぶ—現地視察と現地視察報告会のご案内

このたびの 820 広島災害は、隣県での災害とはいえ、島根県での土砂災害に対する防災減災への取り組み方に、大きな課題が突き付けられたと考えています。そこで、防災部会として、急遽、以下の現地視察及び報告会を計画いたしました。

様々な行事が目白押しの時期ではありますが、ぜひ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。参加希望者は 10 月 31 日までに連絡いただけますと喜びます。

■＜現地視察＞

視察日 平成 26 年 11 月 15 日（土曜日）

視察先 広島市佐伯区河内地区

（当該地区を選定した理由は別紙 1 を参照ください）

行動予定

8 時 松江発

10 時 30 分 広島市内の会議室にて、8.20 広島災害の被災現場を調査された復建調査設計本社の中井氏（土石流がご専門）から、このたびの土石流の実態についてレクチャーいただきます。

13 時～15 時 広島市佐伯区河内公民館及び平成 11 年 6 月 29 日の土石流被災現場
（講義・現地案内—河内地区自主防災組織 代表 杉田精司様）

18 時 松江着

※移動方法など詳細は参加人数を踏まえてご連絡いたします。

※交通費などの個人負担は不要です。

■＜報告会及び意見交換会＞

開催日 平成 26 年 11 月 29 日（土曜日）13:30 分～17:00

場所 ホテル宍道湖 会議室

開催目的 別紙 2 をご参照ください

内容 ①八木地区現地視察の報告その 1 片山直樹氏
②八木地区現地視察の報告その 2 花本孝一郎氏
③現地視察報告（治山の視点から）
④11 月 15 日の現地視察の結果報告 畑 和宏
⑤意見交換会

※お問合わせ、参加ご希望の方は畑までご連絡ください。 k-hata@ohda-con.co.jp 電話 0854-82-3619

（例 「現地視察・報告会—参加」、「現地視察のみ参加」、「報告会のみ参加」など）

※現地視察及び報告会のどちらかの参加でも歓迎いたします。

※参加人数によっては内容に変更が生じる場合もありますので予めご了承ください。

別紙 1

遡ること 15 年前。広島市佐伯区の河内地区は、平成 11 年 6 月 29 の広島災害で、最も甚大な土石流被害に見舞われた地区です（当該地区の土石流による死者 10 名）。この 6.29 広島災害をうけ、平成 12 月 5 月 8 日に「土砂災害警戒区域における土砂災害防止対策の推進に関する法律」が公布されました。6.29 災害は我が国における土砂防災行政を大きく変化させた衝撃的な土砂災害でした（8.20 災害はその現場から約 10 キロに位置します）。

河内地区ではその後、自主防災、自主避難のあり方についての住民そして区役所の担当課と議論を重ねられ現在に至っています。このたびの 8 月 20 日の豪雨時においても、行政からの避難勧告がでる前に自主避難を開始なされたことで報道でも取り上げられました。8.10 の広島災害では、結果的に佐伯区では大きな被災には繋がりませんでした。過去の大災害からの教訓と議論が十分に活かされてこのたびの行動であり、教訓や議論の詳細を学ぶことは、島根県内の自主防災を考え直すうえで重要な視点だと考えました。

そこで、島根県技術士会防災部から、杉田様にお願いしたところ、被災現場の視察を含めて、レクチャーをいただけることとなりました。

なお、本年 8 月 20 日に被災された可部東の新建地区においても、代表の方にご相談申し上げましたが、現時点での現地視察は困難と判断しましたので合わせてご報告いたします。

別紙 2

ご承知のように、8.20 の被災現場である、八木地区、可部東地区は、現場に近づくことが困難な状況であります。県技術士会としての現地視察は諸々の観点から困難と判断しました。

そのような状況下において、本会員の中には、土木学会、地盤工学会、日本技術士会などの団体の調査団の一員として現地調査に参加した方がいらっしゃいます。

その方をお願いをして、現地の状況や、実際に現場をみて考察なされたことなどを報告いただける会を開催することとしました。合わせてこの報告会では、11 月 15 日での現地視察結果も含め、防災部で入手した 8.20 広島災害に関する情報の提供も行い、今後の島根県で土砂災害における自主避難のあり方や技術者（技術士会）としてサポートできることなどに関する意見交換をしたいと考えています（防災部会としてなんらかのアウトプットを考えています）。

▼下記の広島災害に関する報告会に参加しました（11 月 29 日の報告会で下記概要を畑からご報告します）

- 島根大学 防災セミナー 報告者（藤井俊逸氏 片山直樹氏 花本孝一郎氏）
- 地盤工学会 ジオテクセミナー 講演者（広島大学 土田教授）
- 国際斜面災害研究機構 国際フォーラム「都市化と土砂災害」2014 年 8 月広島土砂災害の調査と解析
 - ・広島土砂災害への対応： 酒谷幸彦（国土交通省砂防部保全課砂防施設評価分析官）
 - ・広島土砂災害の現地調査報告： 福岡 浩（新潟大学災害復興科学研究所・教授）
 - ・72 時間前雨量予測と広島土砂災害： 高橋桂子（海洋研究開発機構地球情報基盤センター長）
 - ・降雨からの地下水圧の推定と広島土砂災害： 浅野志穂（森林総合研究所・治山研究室長）
 - ・高速長距離土砂流動現象の発生メカニズムと地すべり発生運動統合シミュレーション(LS-RAPID)を用いた広島土砂災害の再現： 佐々恭二（国際斜面災害研究機構・理事長）